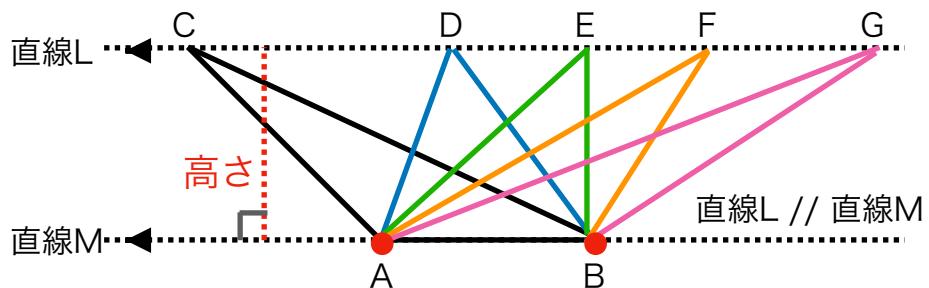


図形に強くなりたい人へ

【 図形の基本 】 V 等積変形

(あ) 三角形の形は変わるが、底辺と高さが共通であるため、面積が変わらない変形を
「等積変形」（とうせきへんけい）という 平行が利用される



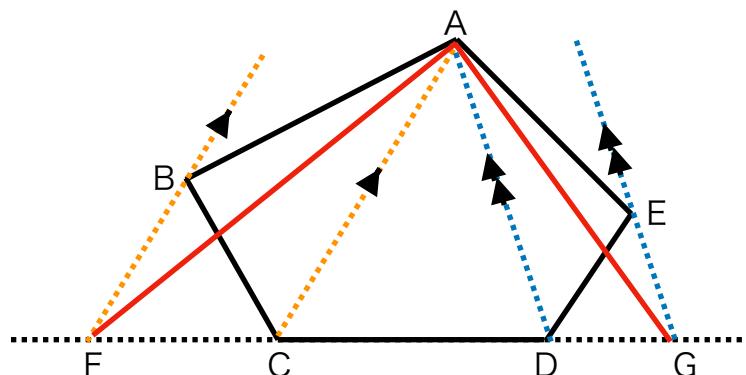
注意：
 $\triangle ABC = \triangle ABD$ とは
三角形ABCと三角形
ABDの面積が等しい
という意味です

底辺がABで共通、高さが平行で等しいので

$$\triangle ABC = \triangle ABD = \triangle ABE = \triangle ABF = \triangle ABG$$

(い) 五角形→四角形→三角形 に等積変形していく

$$\text{五角形ABCDE} = \text{四角形AFDE(ABCG)} = \text{三角形AFG}$$



$\triangle ABC = \triangle AFC$
が等積変形
 $\triangle ADE = \triangle ADG$
が等積変形

(う) 正五角形の回転移動と等積変形

正五角形ABCDEが直線L上をすべらずに右に回転し、停止した時の頂点Aをむすんだ青い線と、直線Lの間の五角形の面積は、元の五角形の面積の3倍になる

